

議員提出議案第 20 号

旧県立八重山病院跡地を民間医療機関への提供を求める意見書

このことについて、石垣市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出いたします。

令和 6 年 6 月 17 日

提出者	友 寄 永 三
賛成者	仲 間 均
〃	東内原 とも子
〃	長 山 家 康
〃	石 川 勇 作
〃	伊良部 和 摩
〃	登野城 このみ
〃	高 良 宗 矩

石垣市議会

議長 我喜屋 隆次 殿

理 由

旧県立八重山病院跡地を医療機関へ提供していただくよう関係当局の理解と取り組みを強く求めるため。

旧県立八重山病院跡地を民間医療機関への提供を求める意見書

かりゆし病院は八重山圏内で唯一、慢性期病棟、回復期病棟を有する民間病院であり、発熱外来、コロナ、インフルエンザ検査をはじめ、多くの入院患者もおられ、石垣市民だけでなく八重山郡民にとってなくてはならない施設の一つです。

建物の老朽化と借地契約の期限（令和9年9月）が迫り、施設閉鎖の可能性も出ている中、移転先を探し始めて約10年が経っています。旧八重山病院跡地については7年前の平成29年頃から要請を開始し、石垣市議会が初めて県に要請したのが5年前の令和元年の9月で2度目の要請が2年前の令和4年の10月です。それを受け沖縄県病院事業局は、令和5年4月から12月に県庁内の関係部局と8回調整を行いその後令和6年1月に八重山病院とかりゆし病院、令和6年4月に八重山病院との意見交換会を行いその後、本市に対して説明会を予定しているとの事ですが、まだ行われていない状況です。早めの説明が求められています。

最低でも4,000坪以上の土地を必要とする大規模な医療施設は民間施設の借り上げも厳しく、適正な場所を見つけるのは非常に困難なことを考えれば、大規模な医療機関は、旧八重山病院跡地利用の優先順位が非常に高い職種だと思います。令和5年12月の地元選出県議の医療施設移設の質問に対して、病院事業局長が「八重山地区の住民たちがちゃんとした医療を受けられるような環境は作って行けるものと思っています。今しばらくお待ちください。」と前向きな答弁を頂いていますが、あれから半年経ちましたが、進展が見られません。

沖縄県病院事業局とかりゆし病院との話し合いを増やして頂き問題を解決して頂きたいと思います。「八重山の医療を守る郡民の会」も旧八重山病院跡地は、医療施設建設地として適地であるとしており、当市議会も2度に渡り「旧八重山病院跡地を医療機関に提供を求める」内容の意見書を可決要請しております。

よって当市議会は旧県立八重山病院跡地を民間医療機関へ提供をしていただくよう関係当局の理解と取り組みを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和6年6月17日

石垣市議会

宛先 沖縄県知事

（参考送付）沖縄県議会議長、地元選出県議会議員